

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 89 報)及び水産物中の放射性物質検査(第 50 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 89 回目の農畜産物の検査、第 50 回目の水産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物
- ・(公財) 海洋生物環境研究所、(財) 日本食品分析センター：水産物

(2) 検査対象品目

【農畜産物】

- ・府中市、稲城市で栽培したコマツナ 2 検体
- ・武蔵村山市、多摩市、日野市で栽培したハウレンソウ 3 検体
- ・東大和市で栽培したコカブ 1 検体

【水産物】

- ・小笠原村で採取したハマダイ 1 検体
- ・八丈町で採取したハマトビウオ 1 検体

(3) 検査結果 (詳細は別紙)

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 平野

電話：03-5320-4838

内線：37-320

(水産物) 中野

電話：03-5320-4846

内線：37-410

都内産農畜産物(第89報)及び水産物(第50報)の放射性物質検査結果

別紙

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (施設栽培)	府中市内農家	平成25年 2月25日	東京都農林総合研究センター	ND (< 5)	ND (< 6)
2 コマツナ (露地栽培)	稲城市内農家	平成25年 2月25日		ND (< 5)	ND (< 6)
3 ホウレンソウ (露地栽培)	武蔵村山市内農家	平成25年 2月25日		ND (< 5)	ND (< 7)
4 ホウレンソウ (露地栽培)	多摩市内農家	平成25年 2月25日		ND (< 5)	ND (< 5)
5 ホウレンソウ (露地栽培)	日野市内農家	平成25年 2月25日		ND (< 5)	ND (< 6)
6 コカブ (施設栽培)	東大和市内農家	平成25年 2月25日		ND (< 5)	ND (< 7)

2 水産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 ハマダイ	二見漁港(小笠原村)	平成25年 2月13日	(公財)海洋生物環境研究所	ND (< 4.2)	ND (< 4.1)
2 ハマトビウオ	神湊漁港(八丈町)	平成25年 2月20日	(財)日本食品分析センター	ND (< 5.3)	ND (< 5.1)

※ 農林水産物の放射性セシウムの基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 82 報)、水産物中の放射性物質検査(第 44 報)及び林産物中の放射性物質検査(第 18 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 82 回目の農産物の検査、第 44 回目の水産物の検査、第 18 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物、林産物
- ・(財)日本食品分析センター：水産物

(2) 検査対象品目

【農産物】

- ・武蔵村山市、多摩市で栽培したコマツナ 2 検体
- ・東大和市、稲城市、日野市で栽培したハウレンソウ 3 検体
- ・府中市で栽培したカブ 1 検体

【水産物】

- ・小笠原村で採取したヒメダイ 1 検体

【林産物】

- ・青梅市で栽培した原木シイタケ 1 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 平野

電話：03-5320-4838

内線：37-320

(水産物) 中野

電話：03-5320-4846

内線：37-410

(林産物) 斉藤

電話：03-5320-4853

内線：37-510

都内産農畜産物(第82報)、水産物(第44報)及び林産物(第18報)の放射性物質検査結果

1 農畜産物の結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	コマツナ (露地栽培)	武蔵村山市内農家	平成24年11月27日	東京都農林総合研究センター	ND (< 6)	ND (< 6)
2	コマツナ (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年11月27日		ND (< 4)	ND (< 5)
3	ホウレンソウ (露地栽培)	東大和市内農家	平成24年11月27日		ND (< 5)	ND (< 5)
4	ホウレンソウ (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年11月27日		ND (< 5)	ND (< 5)
5	ホウレンソウ (露地栽培)	日野市内農家	平成24年11月27日		ND (< 6)	ND (< 6)
6	カブ (露地栽培)	府中市内農家	平成24年11月27日		ND (< 5)	ND (< 5)

2 水産物の結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	ヒメダイ	二見漁港 (小笠原村)	平成24年11月22日	(財)日本食品分析センター	ND (< 5.7)	ND (< 5.7)

3 林産物の結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	原木シイタケ (施設)	青梅市内生産者	平成24年11月26日	東京都農林総合研究センター	11	20

※ 農林水産物の放射性セシウムの基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いいため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 78 報)及び林産物中の 放射性物質検査(第 15 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 78 回目の農産物の検査、第 15 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物、林産物

(2) 検査対象品目

【農産物】

- ・葛飾区、江戸川区で栽培したコマツナ 2 検体
- ・足立区で栽培したネギ 1 検体
- ・世田谷区、練馬区、町田市で栽培したダイコン 3 検体
- ・板橋区で栽培したサトイモ 1 検体
- ・東村山市で栽培したサツマイモ 1 検体
- ・練馬区で栽培したキウイフルーツ 1 検体
- ・多摩市で栽培した酒米 1 検体

【林産物】

- ・府中市で栽培した原木シイタケ 2 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 平野

電話：03-5320-4838

内線：37-320

(林産物) 斉藤

電話：03-5320-4853

内線：37-510

都内産農畜産物(第78報)及び林産物(第15報)の放射性物質検査結果

別紙

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (施設栽培)	葛飾区内農家	平成24年10月30日	東京都農林総合研究センター	ND(< 4)	ND(< 5)
2 コマツナ (施設栽培)	江戸川区内農家	平成24年10月30日		ND(< 5)	ND(< 6)
3 ネギ (露地栽培)	足立区内農家	平成24年10月30日		ND(< 5)	ND(< 6)
4 ダイコン (露地栽培)	世田谷区内農家	平成24年10月30日		ND(< 4)	ND(< 5)
5 ダイコン (露地栽培)	練馬区内農家	平成24年10月29日		ND(< 4)	ND(< 6)
6 ダイコン (露地栽培)	町田市内農家	平成24年10月29日		ND(< 5)	ND(< 6)
7 サトイモ (露地栽培)	板橋区内農家	平成24年10月29日		ND(< 5)	ND(< 5)
8 サツマイモ (露地栽培)	東村山市内農家	平成24年10月30日		ND(< 5)	ND(< 6)
9 キウイフルーツ (露地栽培)	練馬区内農家	平成24年10月29日		ND(< 5)	ND(< 5)
10 酒米 (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年10月13日		ND(< 4)	ND(< 3)

2 林産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 原木シイタケ (施設)	府中市内生産者①	平成24年10月29日	東京都農林総合研究センター	ND(< 4)	ND(< 5)
2 原木シイタケ (施設)	府中市内生産者②	平成24年10月30日		ND(< 6)	6.5

※ 農林水産物の放射性セシウムの基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 77 報)、水産物中の放射性物質検査(第 41 報)及び林産物中の放射性物質検査(第 14 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 77 回目の農産物の検査、第 41 回目の水産物の検査、第 14 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物、林産物
- ・いであ（株）：水産物

(2) 検査対象品目

【農産物】

- ・八王子市、町田市で栽培したコマツナ 2 検体
- ・檜原村で栽培したハウレンソウ 1 検体
- ・あきる野市で栽培したカボチャ 1 検体
- ・日野市、多摩市、稲城市、あきる野市で栽培したカキ 4 検体

【水産物】

- ・多摩川下流域(大田区)、荒川下流域(江戸川区)で採取したヤマトシジミ 2 検体

【林産物】

- ・府中市で栽培した菌床シイタケ 2 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 平野

電話：03-5320-4838

内線：37-320

(水産物) 中野

電話：03-5320-4846

内線：37-410

(林産物) 斉藤

電話：03-5320-4853

内線：37-510

都内産農畜産物(第77報)、水産物(第41報)及び林産物(第14報)の放射性物質検査結果

別紙

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (露地栽培)	八王子市内農家	平成24年10月23日	東京都農林総合研究センター	ND (< 5)	ND (< 5)
2 コマツナ (露地栽培)	町田市内農家	平成24年10月23日		ND (< 5)	ND (< 6)
3 ホウレンソウ (露地栽培)	檜原村内農家	平成24年10月23日		ND (< 5)	ND (< 5)
4 カボチャ (露地栽培)	あきる野市内農家	平成24年 9月13日		ND (< 6)	ND (< 5)
5 カキ (露地栽培)	日野市内農家	平成24年10月23日		ND (< 4)	ND (< 5)
6 カキ (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年10月22日		ND (< 4)	ND (< 6)
7 カキ (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年10月19日		ND (< 5)	ND (< 5)
8 カキ (露地栽培)	あきる野市内農家	平成24年10月22日		ND (< 5)	ND (< 5)

2 水産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 ヤマトシジミ	多摩川下流域(大田区)	平成24年10月21日	いであ(株)	ND (< 6.3)	ND (< 6.5)
2 ヤマトシジミ	荒川下流域(江戸川区)	平成24年10月21日	いであ(株)	ND (< 7.3)	ND (< 5.7)

3 林産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 菌床シイタケ (施設)	府中市内生産者①	平成24年10月22日	東京都農林総合研究センター	ND (< 5)	ND (< 5)
2 菌床シイタケ (施設)	府中市内生産者②	平成24年10月22日		ND (< 4)	ND (< 5)

※ 農林水産物の放射性セシウムの基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いいため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 75 報)及び林産物中の 放射性物質検査(第 13 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 75 回目の農産物の検査並びに第 13 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物、林産物

(2) 検査対象品目

【農産物】

- ・多摩市、稲城市、日野市で栽培したコマツナ 3 検体
- ・武蔵村山市、東大和市で栽培したハウレンソウ 2 検体
- ・府中市で栽培したナス 1 検体
- ・昭島市、府中市、町田市、稲城市、あきる野市で栽培したコメ 5 検体

【林産物】

- ・町田市で栽培した原木シイタケ 2 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 武田・平野 電話：03-5320-4828、4838 内線：37-150、37-320

(林産物) 斉藤 電話：03-5320-4853 内線：37-510

都内産農畜産物(第75報)及び林産物(第13報)の放射性物質検査結果

別紙

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年10月 9日	東京都農林総合研究センター	ND(< 5)	ND(< 5)
2 コマツナ (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年10月 9日		ND(< 5)	ND(< 6)
3 コマツナ (露地栽培)	日野市内農家	平成24年10月 9日		ND(< 4)	ND(< 5)
4 ホウレンソウ (露地栽培)	武蔵村山市内農家	平成24年10月 9日		ND(< 5)	ND(< 6)
5 ホウレンソウ (露地栽培)	東大和市内農家	平成24年10月 9日		ND(< 6)	ND(< 6)
6 ナス (露地栽培)	府中市内農家	平成24年10月 9日		ND(< 4)	ND(< 5)
7 コメ (露地栽培)	昭島市内農家	平成24年10月 6日		ND(< 4)	ND(< 3)
8 コメ (露地栽培)	府中市内農家	平成24年10月 9日		ND(< 3)	ND(< 3)
9 コメ (露地栽培)	町田市内農家	平成24年 9月16日		ND(< 2)	ND(< 3)
10 コメ (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年10月 2日		ND(< 3)	ND(< 3)
11 コメ (露地栽培)	あきる野市内農家	平成24年10月 5日		ND(< 3)	ND(< 3)

2 林産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 原木シイタケ (施設栽培)	町田市内生産者①	平成24年10月 9日	東京都農林総合研究センター	ND(< 5)	ND(< 6)
2 原木シイタケ (施設栽培)	町田市内生産者②	平成24年10月 9日		ND(< 6)	ND(< 6)

※ 農林水産物の放射性セシウムの基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 72 報)及び 水産物中の放射性物質検査(第 37 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 72 回目の農産物の検査、第 37 回目の水産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物
- ・いであ（株）、（財）日本食品分析センター：水産物

(2) 検査対象品目

【農産物】

- ・西東京市で栽培したコマツナ 1 検体
- ・世田谷区、杉並区、東久留米市で栽培したナス 3 検体
- ・清瀬市で栽培したトウガン 1 検体
- ・八王子市、府中市、青梅市で栽培したクリ 3 検体
- ・八王子市、羽村市で栽培したコメ 2 検体
- ・瑞穂町で搾乳した原乳 1 検体

【水産物】

- ・神津島村で採取したキンメダイ 1 検体
- ・八丈町で採取したムロアジ 1 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました（平成 24 年 4 月から「一般食品」の基準値は放射性セシウム濃度が 100Bq/kg、「牛乳」の基準値は放射性セシウム濃度が 50Bq/kg に改正されました）。

なお、コメについては、検査を実施した上で出荷・販売するように国から指導されていたところです。都内産のコメは、24 年 7 月に国が示した検査の考え方に基づき、2 市の検査を行い検出限界値未満の結果でした。この結果から、都内産の 24 年産米の出荷・販売ができるようになりました。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。また、今回検査した 2 市以外のコメについても、生産・販売のある 9 市について今後検査を行います。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

（農畜産物）平野

電話：03-5320-4838

内線：37-320

（水産物）中野

電話：03-5320-4846

内線：37-410

都内産農畜産物(第72報)、水産物(第37報)の放射性物質検査結果

別紙

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (露地栽培)	西東京市内農家	平成24年 9月18日	東京都農林総合研究センター	ND (< 5)	ND (< 6)
2 ナス (露地栽培)	世田谷区内農家	平成24年 9月18日		ND (< 5)	ND (< 5)
3 ナス (露地栽培)	杉並区内農家	平成24年 9月18日		ND (< 4)	ND (< 6)
4 ナス (露地栽培)	東久留米市内農家	平成24年 9月18日		ND (< 5)	ND (< 6)
5 トウガン (露地栽培)	清瀬市内農家	平成24年 9月18日		ND (< 4)	ND (< 6)
6 クリ (露地栽培)	八王子市内農家	平成24年 9月13日		ND (< 5)	ND (< 7)
7 クリ (露地栽培)	府中市内農家	平成24年 9月17日		ND (< 5)	ND (< 6)
8 クリ (露地栽培)	青梅市内農家	平成24年 9月 9日		ND (< 4)	5.2
9 コメ (露地栽培)	八王子市内農家	平成24年 9月10日		ND (< 3)	ND (< 3)
10 コメ (露地栽培)	羽村市内農家	平成24年 9月11日		ND (< 4)	ND (< 4)
11 原乳 <small>注</small>	瑞穂町内酪農家	平成24年 9月19日		ND (< 0.6)	ND (< 0.7)

2 水産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 キンメダイ	三浦漁港(神津島村)	平成24年 9月12日	いであ (株)	ND (< 0.57)	ND (< 0.71)
2 ムロアジ	神湊漁港 (八丈町)	平成24年 9月13日	(財) 日本食品分析センター	ND (< 5.2)	ND (< 5.4)

注 原乳とは、乳牛から搾乳したばかりの生乳のことで、基準値は「牛乳」に分類される

※ 農林水産物の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 牛乳の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で50Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 68 報)

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 68 回目の農産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

東京都農林総合研究センター

(2) 検査対象品目

- ・武蔵村山市で栽培したコマツナ 1 検体
- ・府中市で栽培したモロヘイヤ 1 検体
- ・東大和市、日野市、多摩市、稲城市で栽培したナス 4 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました（平成 24 年 4 月から「一般食品」の基準値は放射性セシウム濃度が 100Bq/kg に改正されました）。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

武田・野瀬 電話：03-5320-4828、4834 内線：37-150、37-341

都内産農畜産物(第68報)の放射性物質検査結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	コマツナ (露地栽培)	武蔵村山市内農家	平成24年 8月21日	東京都農林総合研究センター	ND(< 5)	ND(< 6)
2	モロヘイヤ (露地栽培)	府中市内農家	平成24年 8月21日		ND(< 6)	ND(< 6)
3	ナス (露地栽培)	東大和市内農家	平成24年 8月21日		ND(< 5)	ND(< 6)
4	ナス (露地栽培)	日野市内農家	平成24年 8月21日		ND(< 6)	ND(< 6)
5	ナス (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年 8月21日		ND(< 5)	ND(< 5)
6	ナス (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年 8月21日		ND(< 4)	ND(< 6)

※ 農林水産物の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 60 報)及び 林産物中の放射性物質検査(第 12 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 60 回目の農産物の検査、第 12 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

東京都農林総合研究センター

(2) 検査対象品目

【農畜産物】

- ・多摩市、日野市で栽培したコマツナ 2 検体
- ・稲城市、府中市で栽培したミズナ 2 検体
- ・武蔵村山市で栽培したハウレンソウ 1 検体
- ・東大和市で栽培したキュウリ 1 検体
- ・大島町で栽培したアシタバ生葉 3 検体

【林産物】

- ・奥多摩町で栽培した原木シイタケ 1 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました（平成 24 年 4 月から「一般食品」の基準値は放射性セシウム濃度が 100Bq/kg に改正されました）。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 岩田・平野 電話：03-5320-4828、4838 内線：37-150、37-320

(林産物) 斉藤 電話：03-5320-4853 内線：37-510

都内産農畜産物(第60報)、林産物(第12報)の放射性物質検査結果

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年 6月26日	東京都農林総合研究センター	ND(< 6)	ND(< 6)
2 コマツナ (露地栽培)	日野市内農家	平成24年 6月26日		ND(< 5)	ND(< 5)
3 ミズナ (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年 6月26日		ND(< 5)	ND(< 6)
4 ミズナ (施設栽培)	府中市内農家	平成24年 6月26日		ND(< 6)	ND(< 6)
5 ホウレンソウ (露地栽培)	武蔵村山内農家	平成24年 6月26日		ND(< 5)	ND(< 6)
6 キュウリ (施設栽培)	東大和市内農家	平成24年 6月26日		ND(< 5)	ND(< 5)
7 アシタバ生葉	大島町 ^⑬	平成24年 6月25日		ND(< 6)	7.1
8 アシタバ生葉	大島町 ^⑭	平成24年 6月25日		ND(< 8)	ND(< 6)
9 アシタバ生葉	大島町 ^⑮	平成24年 6月25日		ND(< 4)	ND(< 6)

2 林産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 原木シイタケ (施設)	奥多摩町内生産者	平成24年 6月25日	東京都農林総合研究センター	ND(< 4)	ND(< 6)

※ 農林水産物の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 50 報) 水産物中の放射性物質検査(第 24 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 50 回目の農産物の検査、第 24 回目の水産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物
- ・東北緑化環境保全株式会社：水産物

(2) 検査対象品目

【農畜産物】

- ・府中市、多摩市、稲城市で栽培したコマツナ 3 検体
- ・日野市、武蔵村山市で栽培したハウレンソウ 2 検体
- ・東大和市で栽培したダイコン 1 検体
- ・清瀬市で搾乳した原乳 1 検体

【水産物】

- ・多摩川下流域（大田区）で採取したアユ 1 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました（平成 24 年 4 月から「一般食品」の基準値は放射性セシウム濃度が 100Bq/kg、「牛乳」の基準値は放射性セシウム濃度が 50Bq/kg に改正されました）。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 岩田・平野 電話：03-5320-4828、4838 内線：37-150、37-320

(水産物) 駒 電話：03-5320-4846 内線：37-410

都内産農畜産物(第50報)、水産物(第24報)の放射性物質検査結果

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (施設栽培)	府中市内農家	平成24年 5月 8日	東京都農林総合 研究センター	ND(< 5)	ND(< 6)
2 コマツナ (露地栽培)	多摩市内農家	平成24年 5月 8日		ND(< 5)	ND(< 5)
3 コマツナ (露地栽培)	稲城市内農家	平成24年 5月 8日		ND(< 5)	ND(< 6)
4 ホウレンソウ (露地栽培)	日野市内農家	平成24年 5月 8日		ND(< 6)	ND(< 7)
5 ホウレンソウ (露地栽培)	武蔵村山市内農家	平成24年 5月 8日		ND(< 5)	ND(< 6)
6 ダイコン (露地栽培)	東大和市内農家	平成24年 5月 8日		ND(< 5)	ND(< 5)
7 原乳 <small>注</small>	清瀬市内酪農家	平成24年 5月 9日		ND(<0.6)	ND(<0.6)

注 原乳とは、乳牛から搾乳したばかりの生乳のことで、基準値は「牛乳」に分類される

2 水産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 アユ	多摩川下流域 (大田区)	平成24年 4月 23日	東北緑化環境保全 (株)	ND(<4.5)	ND(<4.8)

※ 農林水産物の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 牛乳の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で50Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 49 報)、水産物中の放射性物質検査(第 23 報)及び林産物中の放射性物質検査(第 8 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 49 回目の農畜産物の検査、第 23 回目の水産物の検査、第 8 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

- ・東京都農林総合研究センター：農畜産物、林産物
- ・財団法人日本食品分析センター、東北緑化環境保全株式会社、財団法人日本冷凍食品検査協会：水産物

(2) 検査対象品目

【農畜産物】

- ・昭島市で栽培したコマツナ 1 検体
- ・立川市、狛江市で栽培したハウレンソウ 2 検体
- ・国立市で栽培したネギ 1 検体
- ・国分寺市で栽培したカブ 1 検体
- ・調布市で栽培したナバナ 1 検体
- ・目黒区、青梅市、日の出町、あきる野市で栽培したタケノコ 4 検体

【水産物】

- ・江戸川区で採取したスズキ 1 検体
- ・神津島村で採取したキンメダイ 1 検体
- ・大島町、神津島村、三宅村で採取したテングサ(生) 3 検体
- ・三宅村で採取したトサカノリ(生) 1 検体

【林産物】

- ・府中市で栽培した原木シイタケ 1 検体

(3) 検査結果(詳細は別紙)

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました(平成 24 年 4 月から「一般食品」の基準値は放射性セシウム濃度が 100Bq/kg に改正されました)。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射性物質検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農産物) 岩田・平野 電話：03-5320-4828、4838 内線：37-150、37-320

(水産物) 駒 電話：03-5320-4846 内線：37-410

(林産物) 斉藤 電話：03-5320-4853 内線：37-510

都内産農畜産物(第49報)、水産物(第23報)及び林産物(第8報)の放射性物質検査結果

1 農畜産物の結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	コマツナ (露地栽培)	昭島市内農家	平成24年 4月24日	東京都農林総合 研究センター	ND (< 6)	ND (< 5)
2	ハウレンソウ (露地栽培)	立川市内農家	平成24年 4月24日		ND (< 6)	ND (< 6)
3	ハウレンソウ (露地栽培)	狛江市内農家	平成24年 4月24日		ND (< 5)	ND (< 6)
4	ネギ (露地栽培)	国立市内農家	平成24年 4月24日		ND (< 5)	ND (< 6)
5	カブ (露地栽培)	国分寺市内農家	平成24年 4月24日		ND (< 5)	ND (< 6)
6	ナバナ (露地栽培)	調布市内農家	平成24年 4月24日		ND (< 4)	ND (< 5)
7	タケノコ (露地栽培)	目黒区内農家	平成24年 4月23日		5	ND (< 6)
8	タケノコ (露地栽培)	青梅市内農家	平成24年 4月23日		ND (< 5)	ND (< 5)
9	タケノコ (露地栽培)	日の出町内農家	平成24年 4月23日		ND (< 5)	ND (< 5)
10	タケノコ (露地栽培)	あきる野市内農家	平成24年 4月23日		ND (< 5)	ND (< 6)

2 水産物の結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	スズキ	江戸川河口 (江戸川区)	平成24年 4月21日	(財)日本食品分析センター	5.1	7.2
2	キンメダイ	神津島港 (神津島村)	平成24年 4月10日	東北緑化環境保全 (株)	ND (< 0.81)	0.78
3	テングサ (生)	波浮港 (大島町)	平成24年 4月18日	(財)日本冷凍食品 検査協会	ND (< 1.5)	ND (< 1.3)
4	テングサ (生)	神津島港 (神津島村)	平成24年 4月18日		ND (< 0.79)	ND (< 0.88)
5	テングサ (生)	阿古漁港 (三宅村)	平成24年 4月17日		ND (< 0.62)	ND (< 0.80)
6	トサカノリ (生)	阿古漁港 (三宅村)	平成24年 4月16日		ND (< 0.57)	ND (< 0.59)

3 林産物の結果

品 目		採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
					セシウム-134	セシウム-137
1	原木シイタケ (施設栽培)	府中市内生産者	平成24年 4月23日	東京都農林総合 研究センター	16	33

※ 農林水産物の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す

東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 48 報)及び 林産物中の放射性物質検査(第 7 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 48 回目の農畜産物の検査、第 7 回目の林産物の検査を行いましたので、お知らせします。

1 検査内容及び結果

(1) 検査実施機関

東京都農林総合研究センター

(2) 検査対象品目

【農畜産物】

- ・目黒区で栽培したコマツナ 1 検体
- ・大田区、三鷹市で栽培したホウレンソウ 2 検体
- ・武蔵野市、小平市で栽培したタケノコ 2 検体
- ・小金井市で栽培したノラボウ菜 1 検体
- ・瑞穂町で搾乳した原乳 1 検体

【林産物】

- ・あきる野市、府中市、青梅市で栽培した原木シイタケ 6 検体

(3) 検査結果（詳細は別紙）

検査した結果、すべての検体が基準値を下回りました（平成 24 年 4 月から「一般食品」の基準値は放射性セシウム濃度が 100Bq/kg、「牛乳」の基準値は放射性セシウム濃度が 50Bq/kg に改正されました）。

2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射性物質検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農畜産物) 岩田・平野 電話：03-5320-4828、4838 内線：37-150、37-320

(林産物) 斉藤 電話：03-5320-4853 内線：37-510

都内産農畜産物(第48報)及び林産物(第7報)の放射性物質検査結果

1 農畜産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (施設栽培)	目黒区内農家	平成24年 4月17日	東京都農林総合 研究センター	ND(< 5)	ND(< 6)
2 ホウレンソウ (露地栽培)	大田区内農家	平成24年 4月17日		ND(< 6)	ND(< 6)
3 ホウレンソウ (露地栽培)	三鷹市内農家	平成24年 4月17日		ND(< 6)	ND(< 5)
4 タケノコ (露地栽培)	武蔵野市内農家	平成24年 4月17日		ND(< 5)	ND(< 4)
5 タケノコ (露地栽培)	小平市内農家	平成24年 4月17日		ND(< 9)	ND(< 7)
6 ノラボウ菜 (露地栽培)	小金井市内農家	平成24年 4月17日		ND(< 5)	ND(< 6)
7 原乳 <small>注</small>	瑞穂町内農家	平成24年 4月18日		ND(<0.7)	ND(<0.6)

注 原乳とは、乳牛から搾乳したばかりの生乳のことで、基準値は「牛乳」に分類される

2 林産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】	
				セシウム-134	セシウム-137
1 原木シイタケ (露地栽培)	あきる野市内生産者	平成24年 4月16日	東京都農林総合 研究センター	12	23
2 原木シイタケ (施設栽培)	府中市内生産者①	平成24年 4月16日		6	8
3 原木シイタケ (露地栽培)	府中市内生産者②	平成24年 4月16日		9	18
4 原木シイタケ (施設栽培)	青梅市内生産者①	平成24年 4月16日		ND(< 5)	9
5 原木シイタケ (施設栽培)	青梅市内生産者②	平成24年 4月16日		ND(< 5)	ND(< 5)
6 原木シイタケ (施設栽培)	青梅市内生産者③	平成24年 4月16日		ND(< 6)	ND(< 5)

※ 農林産物の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で100Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 牛乳の放射性セシウムの新基準値はセシウム-134と137の合計で50Bq/kg、放射性ヨウ素は半減期が短いため基準値の設定はなし

※ 「ND」とは、検査機関の分析による検出限界値未満を示す